

# マルチメディア情報流通技術の現状と 当社の取組

澤本 潤\* 阿倍博信†  
白井澄夫\*\*  
居駒哲夫\*\*\*

## 要 旨

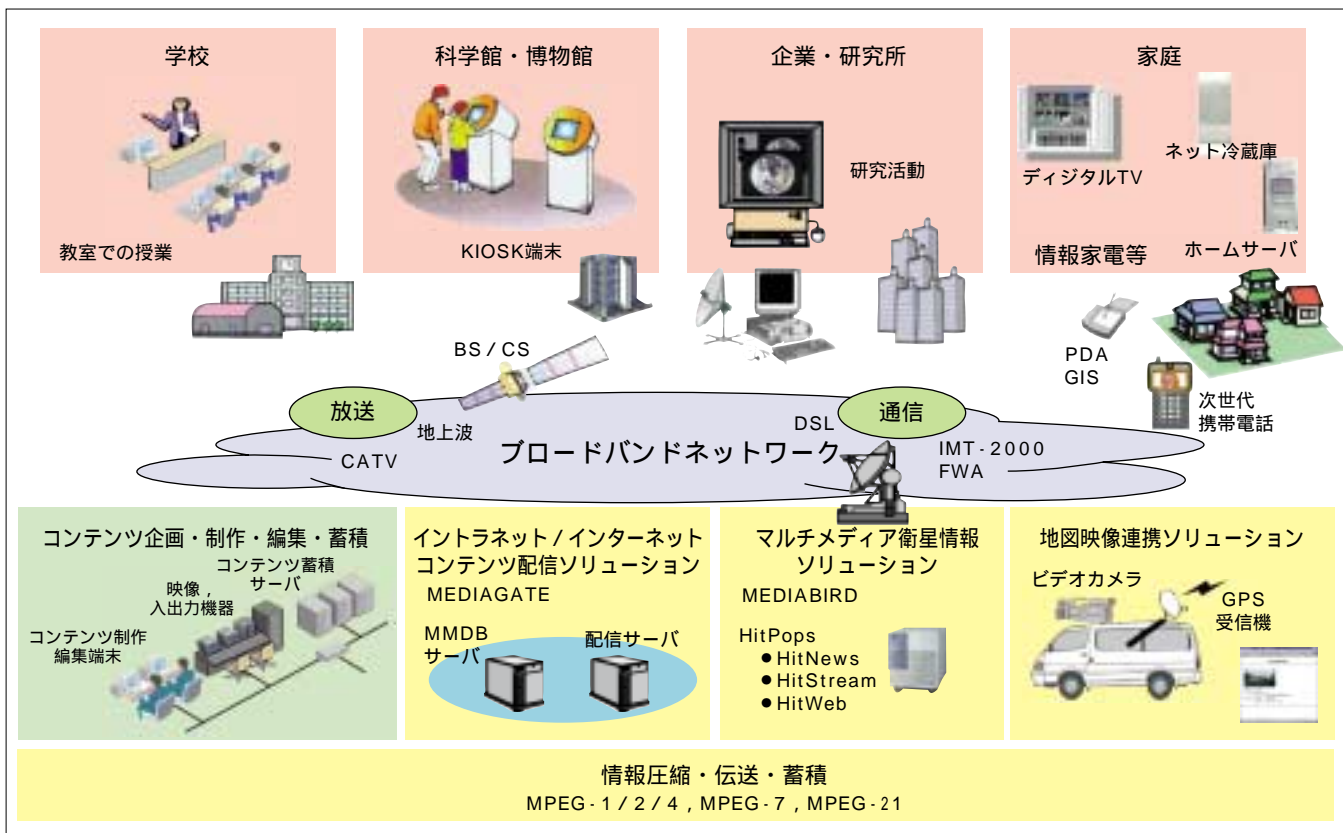
来るべき“通信と放送の融合”“超高速ネットインフラ整備・競争政策”を背景に、多様化するデジタルメディアを統合化しブロードバンドネットワークを活用したマルチメディアコンテンツの流通市場が急激に拡大すると予想される。行政による各種インフラ整備を始め、各関係省庁が連携し、公共分野等の情報化推進予算処置が講じられており、市場規模拡大に貢献している。

三菱電機では、各種公的分野の情報化や消費者を対象とするデジタル情報流通のニーズに対応した基盤技術の開発、各種ソリューションの整備、コンテンツ制作サービスの提供等を、三菱情報システムソリューション

“Co.Solution”におけるマルチメディア情報流通ソリューションとして整備し、提供を進めているところである。

今後、通信と放送が融合し全く新しいサービスが提供される高度情報通信社会の到来が予感される反面、扱うべき情報の多様化、データ量の増大、コンテンツの多目的利用、より使いやすいユーザーインターフェースの要求等の乗り越えべき技術的課題も多く認識されている状況である。

当社では、高度情報化社会の実現に向けて、なお一層の技術開発及びマルチメディア情報流通ソリューションの充実を行っていく。



## マルチメディア情報流通ソリューション

当社特有技術を生かしたコンテンツ企画・制作・編集・蓄積システム、イントラネット/インターネットコンテンツ配信ソリューション、マルチメディア衛星情報ソリューション、地図映像連携ソリューション等を開発し、システム製品として統合した。学校、科学館・博物館などの公共施設、企業・研究所、家庭に向けて情報流通の各種サービスを提供する。